

掲載しきれないイベントの写真などは、糸満市の「フェイスブック」「インスタグラム」「カタログポケット」に掲載しています。



\\ 英語に思いを乗せて //

### ジョン万次郎英語弁論大会

7月11日、「ジョン万次郎英語弁論大会」の選考会が行われ、市内中学生が「ジョン万次郎への手紙」をテーマにそれぞれの思いを英語で発表しました。最優秀賞は「Manjiro and I ~ keep running toward our dreams~ 万次郎と私 ~夢に向かって走り続ける~」を発表した三和中学校3年生の神里はなさんが選ばれました。最優秀賞を受賞した神里さんは「ジョン万次郎への思いを言葉でうまく表現して伝えることができ嬉しかったです。高知県の弁論大会でも選考会と同じように、ジョン万次郎の凄さを伝えることができるように頑張りたいです」と意気込みを話しました。



\\ 選挙の大切さを理解しよう! //

### 選挙出前授業

6月22日、選挙の意義や投票率の現状について理解を深め、将来の政治参加を促すきっかけづくりのため、光洋小学校6年生が選挙出前授業を受けました。出前授業では、沖縄県選挙管理委員会職員による選挙の意義や候補者の選び方などの説明を受けたあと「学校給食の献立を決めよう」のテーマで模擬選挙を行いました。児童たちは迷いながらも、それぞれ好きなメニューを選び投票をしていました。授業後、嘉数琉さんは「投票のやり方とか全然分からなかったけど、今回投票をやってみて短時間で簡単にできてびっくりしました。18歳になったら選挙に行って、若者の意見をもっと反映してくれるようにしたいです」と話しました。



\\ 自分の考えを言葉で紡ぐ //

### 糸満市少年の主張大会

第38回糸満市少年の主張大会が7月5日、糸満市農村環境改善センターで開催され、市内各中学校の代表12人が日常生活で体験した思いを発表しました。糸満市を代表して、最優秀賞の長嶺美莉愛さんと優秀賞の上原朋己さんが島尻地区大会へ出場します。



最優秀賞を受賞した長嶺さんは「先輩からの優しい声かけが温かく感じて、人との接し方を考える切っ掛けになったので今回の大会で発表しました。島尻地区大会でも後悔のないように精一杯頑張りたいです」と意気込みを話しました。



\\ みんなで守ろう地域の安全! //

### 市民総決起大会

7月12日、シャボン玉石けん くくる糸満駐車場で「青少年深夜徘徊防止県民一斉行動・ちゅらさん運動の推進・夏の交通安全県民運動・暴力団追放」市民総決起大会が開催されました。中学生代表の亀沢良来さんは「自分から積極的に挨拶をしていく人が増えれば、相手も嬉しい気持ちになり、この社会は優しい世界になるはず。積極的な挨拶で、糸満市から笑顔の輪が広がり、平和へとつながる第一歩を踏み出せると信じています」と意見発表をしました。



\\ 子育て環境の整備に //

### 親子健康手帳ケースの寄贈

7月11日、JAおきなわ糸満支店の支店長らが「JA共済オリジナル親子健康手帳ケース」750個を寄贈しました。JAおきなわ糸満支店の仲門和則支店長は「子どもを生きやすい、育てやすい地域づくりに活用していただきたいです」と話しました。



\\ 犯罪や非行のない社会に //

### 総理大臣メッセージ伝達

7月11日、第73回社会を明るくする運動の内閣総理大臣メッセージを伝達するため、南部保護区保護司会糸満支部の支部長らが市役所を訪れました。メッセージを伝達した支部長の玉城安男さんは「犯罪や非行を防止するためのこの運動は、保護司だけでなく、地域と行政が一体となって展開していく必要があります。ご協力をお願いします」と話しました。



\\ かわいい女性に //

### ミスオブザイヤー2023

7月5日、かわいい女性の後押しを目的として「保険クリニック presents ミセスオブザイヤー 2023」沖縄大会のブリリアント部門で、糸満市在住の伊敷ありささんがグランプリを受賞し、その喜びを報告するために市役所を訪れました。伊敷さんは「私は障害をもつ子どもの母として、さまざまな思いを抱いていましたが、自分がチャレンジすることで、子どもたちが目標に向かって頑張れるように育ててほしいと思い、今大会の出場を決めました。今回の受賞で同じような境遇のお母さんたちに夢と希望を与えられたと思います」と話しました。

